

インフォメーション

※ インクルーシブ事業連合主催及び会員団体主催の企画や講座をご案内しています

資産の社会的活用セミナー～あなたの遊休資産を活かし、社会貢献しませんか？！

【日 時】2013年7月13日(土) 10:00～12:00

【会 場】杉並区内高井戸地域区民センター

【参加費】500円

- 内 容: ① 遊休資産や寄付を地域福祉に有効活用している事例の紹介
② 税理士による、そのメリットと注意点についてのお話
③ “みんなで作る安心のまちづくり” 意見交換

● 主 催: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 他

● 申込先: 電話 03-5426-5207 (生活クラブ東京内)

または、インクルーシブ事業連合のホームページからお申込みできます。

めざせ!

- *暮らしに必要なサービスの拠点づくり
- *自分の地域に関心を持つ市民を増やす
- *地域コミュニティの再生
- *防犯・防災

NPO・ACT公開講座『育てにくさを感じるわが子とハッピーに暮らすヒント』

…発達障害の4人のわが子が教えてくれたこと… 講師:堀内祐子さん

【日 時】2013年7月3日(水) 10:00～12:00 (受付 9:30～)

【会 場】タワーホール船堀 4F 研修室 定員 80名

【参加費】1,000円 (ACT会員は無料 当日加入OK) 保育あり (有料・10人まで)

● 主 催: NPO アビリティクラブたすけあい (ACT)

● 申込先: 電話 03-5155-0835 小竹森(こたけもり)まで(7月から03-5302-0393に変わります)
NPO・ACTのホームページからも申し込みできます。

★ 昨年11月に実施して好評だった堀内さんの講座の第2弾! 悪戦苦闘の子育ての中から生み出された知恵と工夫がいっぱい! 子どもとの向き合い方に悩んでいる人! ぜひご参加ください!



「社会福祉法人悠遊」20周年 記念講演と徘徊模擬訓練

記念講演: 永田久美子氏 (認知症介護研究・研修東京センター ケアマネジメント推進室長)

徘徊模擬訓練: いつまでも安心して暮らせるまちをめざして

【日 時】2013年6月16日(日) 13:30～16:00

【会 場】社会福祉法人 悠遊 2階 (西東京市泉町3-15-28)

【参加費】無料

● 主 催: 社会福祉法人 悠遊 ● 申込先: 電話 042-424-8106(代表) FAX: 042-425-2662

切り取り

1日10円でまちづくり ★ サポーター募集中!

◎ インクルーシブ事業連合は、生活クラブ運動グループのこれまでの実績やノウハウ、強みを活かしながら、地域が主体的にまちづくりに取り組むことを支援します。『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進するために、情報の受発信や人材育成、資金援助などの中間支援機能を担います。

◎ サポーターとは、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える個人または団体のことです。

【会費】 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落としができます。

★下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、

ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。 URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合

Fax: 03-5426-5203 Tel: 03-5426-5207 メール: info@inclusive-gr.com

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・一般 ・助成を受けた団体 ・生活クラブ生協(組合員コード:) ・運動グループ(団体名:) 会員・メンバー ・その他 ()		
申し込み口数	個人 () □ 1 □ 3,600円/年	団体 () □ 1 □ 10,000円/年	

ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2013年6月
VOL.4



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03(5426)5207 FAX 03(5426)5203

～設立1年目を振り返って～

昨年3月25日に設立し、その初年度はインクルーシブ事業連合の知名度を上げること、できるだけ具体的なイメージを持って発信することを心がけました。地域福祉に関わる活動・事業の窓口が新たにできたことで、活動拠点の相談や資産の社会的活用など様々な情報や相談が集まるようになりました。

中間支援というわかりにくい組織をどのように活用するかは運営する側、活用する側双方にとって課題ですが、地域で動きをつくる際の支援やプロジェクトの事務局、事業支援のための会議のコーディネーターなどの取り組みを通して、少しずつ実績を重ねてきました。地域の特性や状況によって、一律にはすすまないため、都度、その地域に寄り添いながら丁寧に対応していくことが求められます。そのため、常に地域に向けてアンテナを張り、地域の動きをキャッチし、情報の共有や一緒に活動しながら、インクルーシブ事業連合に経験やノウハウを蓄積していくことが必要です。

＜2012年度に取り組んだ主なこと＞

- ▶インクルーシブ事業連合を理解してもらうため、また、地域の情報を収集するために24の地域協議会を訪問しました。
- ▶遊休資産の社会的活用についての考え方をまとめ、地域での説明会を呼びかけました。
- ▶独立行政法人都市再生機構(UR)から呼びかけられた高幡台団地再生プランづくりに地域の人と共に取り組み、URに提案しました。
- ▶生活クラブ・ケアセンター世田谷オープンに向けて、地域への発信や働く人づくりをサポートしました。
- ▶子育て支援分野では、制度のこと、先駆的実践事例の共有、子育て支援の担い手づくりをテーマにした3回連続講座を開催し、延べ143名が参加しました。
- ▶生活クラブのブロック方針に基づく地域づくりのサポートに入りました。
- ▶インクルファンドの運用方針を決定し、第1回の募集を行いました。ファンドの財源となる市民からの直接寄付は目標に及ばず、課題を残しています。

インクルーシブ事業連合 第2回通常総会

6月29日(土) 13:30～16:30

◎13:35～14:35

講演: 「誰が担うのか? 地域包括ケア」

講師: 土本亜理子さん

「小規模多機能型居宅介護」を事例にして、医療・福祉の決め手とされる「地域包括ケア」の中身、現時点でみえる問題点や今後の課題について、ノンフィクションライターで、介護福祉士でもある土本さんにお聞きします。

◎14:35～14:50 生活クラブ・ケアセンター 世田谷の報告

◎15:00～16:30 総会



↑ケアセンター世田谷・「わいわい会議」

高幡台団地再生プランづくりのための現地調査↓



インクルファンドの助成は7月と2月の年2回。詳細は募集要項に記載されます。

ぜひサポーターになって財源を支えてください(4面に申込み用紙があります)

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/23 区南生活クラブ生協/北東京生活クラブ生協/多摩きた生活クラブ生協/多摩南生活クラブ生協/NPO 法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊 /東京ワークス・コレクティブ協同組合/東京コミュニティパワーバンク/NPO 法人市民シンクタンクひとまち社/認定 NPO 法人まちぽっと/東京・生活者ネットワーク